

■ 江野澤 隆之 議員 令和4年 第2回定例会 代表質問

阿蘇米本学園について

問 阿蘇米本学園の開校について

答 5月1日現在、9学年合わせた全校児童・生徒数は493人。「未来を拓き ふるさとを愛し 他者とともに次代を共創できる人材の育成」を学校教育目標に、誰一人取り残さないなどをキーワードに、スクールコミュニティーをつくることを目指しております。(教育委員会)

問 旧阿蘇小学校、旧米本小学校、旧米本南小学校の跡地利用について

答 本格的な利活用の用途が決まるまでの間は避難所など既存の利用形態を継続することとしています。今後は、阿蘇・米本地域義務教育学校設立準備委員会保護者地域連携部会の委員に加え、阿蘇地域の住民を対象とした無作為抽出の市民参加によるワークショップの開催を予定しています。(財務部)

■ 大澤 一治 議員 令和4年 第2回定例会 個別質問

庁舎整備基本計画

- (1)前回の基本計画との相違点
- (2)基本設計業務委託に係る公告について
- (3)今までの全体説明会及び議会質問等の意見をどれだけ生かしたか

心身障害者福祉

- (1)心身障害者福祉の現況
- (2)役所の雇用状況
- (3)障害者の重度化等への対応

道路植栽(道路行政)

- (1)勝田台エンジュ通りのその後
- (2)大規模盛土造成地の状況

八千代市民文化福祉基金(ジロー基金)について

以上4項目について質問及び要望させて頂きました。

今回の質問は行政の責任として市民に知らせるべき事はきちんと情報開示をしていくべきものであるという事を考慮して立たせて頂きました。特にジロー基金の事はもう一度思い出してもらいたい。

■ 塚本 路明 議員 令和4年 第2回定例会 個別質問

新庁舎建設事業について

問 建設事業延期の経緯と、基本設計の白紙撤回となった事への反省は？

答 令和元年台風被害とコロナ感染症への対応・対策を優先する為、事業の延期と計画の変更となりました。(総務部)

問 基本設計策定後の建設事業の推進方法は？

答 実施設計及び工事施工に関しても議員と市民に対しては広報・市ホームページにて適宜情報発信を行います。(総務部)

産業・観光の推進について

問 産業・観光事業の推進と産学官連携事業の推進は？

答 人口減少を見据え地域経済の活性化を目指し、大学や民間企業の技術とノウハウを結び付け産業・観光の推進を図っていきます。(経済環境部)

子ども施策について

問 本市唯一の自然体験型施設「ガキ大将の森」の現状認識について

答 「ガキ大将の森」は設置後35年が経過し管理運営の見直しと共にトイレ等の修繕をして参ります。(教育委員会)

問 子どもの成長と自然との触れ合いの重要性について

答 子どもの生きる力を育む上で重要であると認識し、自然と触れ合う機会
の提供に努めてまいります。(子ども部)